令和元年度　森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京　都　府
舞　鶴　市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第３項の規定により、令和元年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和2年10月13日

1　総括表

（１）使途別事業一覧

区　分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	1	森林経営管理推進経費	111 千円
	その他森林整備事業	－	－	－ 千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保			千円
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発			千円
	木材利用の促進	1	木質バイオマス活用促進事業費	881 千円
	その他森林整備の促進に関する事業			千円
基金積立		1	豊かな森を育てる基金積立金	14,689 千円
令和元年度に活用した森林環境譲与税の総額				15,681 千円
（参考）令和元年度に譲与された森林環境譲与税額				15,681 千円
（参考）令和元年度に基金から取り崩した額				－ 千円

（２）森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

【ワンフレーズ】
税の活用により、令和元年度に林地内に残留見込みであった235tの木材が、搬出費用を補助することによって、木質バイオマスとして有効に活用されるようになった。
付随の効果として、豪雨の際の林地残材の流出を防ぐことが期待できる。

【詳細】
本市では、森林境界明確化がほとんど進んでいない状態である。今後、森林経営管理制度を進める中で、森林の境界の明確化も同様に進めていく見込みである。
令和元年度には3つの自治会の自治会長・役員に対して、説明会を行った。また、林地残材を木質バイオマスとして搬出した際、1tあたり3,750円の補助事業を新設した。
残額は令和2年度の森林経営管理事業や木質バイオマス活用促進事業に充てるため、基金として積み立てた。

2　各事業の実績

事業名	事業総額（千円）	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）	当年度の基金への積立額（千円）	事業内容	実　績
森林経営管理推進経費	111	111	0	0	－	新たな森林経営管理制度における、林地集約化・森林所有者に対する意向調査に係る研修への参加、地域説明会等の開催	制度に係る資料の購入、研修等の旅費、自治会長・役員説明会の実施（3地区）
木質バイオマス活用促進事業費	881	881	0	0	－	森林整備や作業道作設する際、林内に切り捨てていた林地残材の搬出を推進するとともに、豪雨等による林地残材の流出被害を未然に防ぐことを目的とする。（市内事業所に搬出された針葉樹材（C・D材）　3,000円/換算㎥＝3,750円/t）	林地残材搬出（235t）
豊かな森を育てる基金積立金	14,689	0	0	0	14,689	森林環境譲与税を財源として、基金への積み立てを行う。	